



令和4年9月 撮影

## 県内大学サイエンスラボツアー（理数科）

理数科2年生36名を対象に、8月31日に秋田県立大学本荘キャンパス、9月6日に秋田県立大学秋田キャンパスおよび秋田大学理工学部・国際資源学部にて「県内大学サイエンスラボツアー」を開催しました。各大学の先生方の専門分野の実験を中心とした模擬授業を行ってもらい、生徒たちは目を輝かせながら、楽しそうに実験に取り組んでいました。また、実際に大学の研究機器に触れることで専門性が深まり、大学での学びについてのイメージがより鮮明なものとなりました。



## 介護の仕事魅力発見（介護ロボット体験）

9月6日、体育館に介護ロボットのブースが作られ、3年生20名ほどが介護ロボットについて学びました。「見て」「触れる」ことで介護の仕事への理解を深め、将来の職業選択への視野を広げることができました。



## 進路講話

9月8日、秋田県立大学客員教授の久保馨先生をお招きし「地球を日本をそして、秋田を救う「秋田発 脱炭素エネルギー社会」の実現・・・秋田の地域資源＝再エネを活かそう」という演題で、講話をいただきました。1・2年生を中心に、秋田の技術を世界へ！と思いをはせる機会となったようです。

# 由利高イングリッシュキャンプ(国際科)

9月5日～7日、フォレスタ鳥海を会場に由利高イングリッシュキャンプを行いました。英語ディベート等の活動を通じて、実戦的コミュニケーション能力を高めることを目的に、国際科2年生が5名のALTと2泊3日のプログラムで活動しました。

## 【1日目】

開会式の後、2回のディベートを行いました。夕食後のVarious Culturesでは、ALTの母国アメリカの文化を学んだり、英語での身体を使ったゲームをしたりしました。



## 【2日目】

朝の散歩では朝日を浴びる鳥海山を望むことができました。この日は3つの論題でディベートを行いました。回を重ねるたびにチームでの準備時間が短くなり、ディベートの流れを習得している様子が見られました。午後にはScavenger Huntというゲームでさらにチーム力を高めました。また、夕食後にはTalent Showで普段教室では見られない“Talent”を見せてくれました。



## 【3日目】

朝の鳥海山は霧がかかっていました。この日はFinal DebateでALTと先生方がジャッジをしました。議題は「外見に関する校則は廃止すべきだ」「親は子どものSNSにアクセスする権利を持つべきだ」の2つで、進め方や時間配分もPDAディベートとほとんど同じ形で行いました。閉会式ではキャンプを通して成長が見られたBest Group, Best Speakersが表彰されました。

## 【生徒の感想】

- ・ 時間内に自分たち側の意見をまとめたり、反論されてからの対応が速く正確になっていった。
- ・ 協同で物事をやり遂げる大切さや、今までの知識で人に伝える大変さを学んだ。
- ・ 正しい英語を使うのも大切だが、ジェスチャーやアイコンタクトを使ってどれだけ伝えるかだ。
- ・ 日本語でも英語でも自分の意見を相手にわかりやすく伝えるように学んだことを生かしたい。
- ・ より説得力のある意見を作るための理由付けや具体例を考えるように意識していきたい。

●くわらび座公演のご案内> ※詳しくはくわらび座ホームページへ

ミュージカル「青春(アオハル)するべ!～由利高校 民謡部ストーリー～」

【12/3～3/26】あきた芸術村小劇場公演

◎【12/23】カダーレ 由利本荘市特別公演  
(由利高校民謡部がコラボ出演)